日々の地域活動、課外活動について

皿尾　植樹
3月28日　皿尾 久伊豆大雷神社にて桜の植樹祭に参加しました。



田んぼアート
6月13日　田植えに行って参りました。2026年の**行田市田んぼアート**は、世界的人気ゲームMinecraftと夢のコラボレーション!です。



ロードサポート
家庭倫理の会の取り組みで毎月第三土曜日に市役所の前の通りにてゴミ拾いをしております。



鉄剣マラソン
4月5日　ハーフで2時間切りを果たしました。


埼玉県名発祥の地 行田
陸王杯 第40回
行田市鉄剣マラソン大会
GYODA CITY TEKKEN MARATHON
完走証
ナンバー　923
種目　ハーフマラソン:男子50歳代の部
氏名　小野寺　貴男 様
記録　1時間56分59秒
ネットタイム(参考記録)　1時間56分09秒
種目順位　240位
あなたは陸王杯第40回行田市鉄剣マラソン大会において標記の記録で完走されたことを証明いたします
令和8年4月5日
行田市スポーツ協会
会長　行田邦子

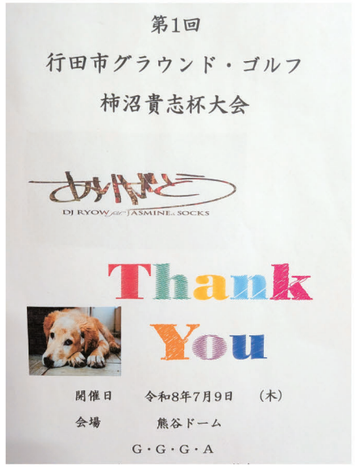
長郷ソフトボール連合会
6月13日　長郷ソフトボール連合会の会長に就任しました。



保護司
4月17日は保護司活動の一環で社会を明るくする運動の啓蒙活動をしました。



柿沼貴志杯
7月9日に第一回柿沼貴志杯が開催されます。開催に向けて奔走しました。


第1回
行田市グラウンド・ゴルフ
柿沼貴志杯大会
DJ RYOW a.k.a. JASMINE. SOCKS
Thank You
開催日　令和8年7月9日　(木)
会場　熊谷ドーム
G・G・G・A



短歌　私の作品です。

水がめに　溢れんばかりの　水面には　うす紅色の　小さき蓮の芽
春風に　そよぐ麦の穂　波のよう　瀬戸内の海　重なる景色
砂ぼこり　吹雪のように　舞い上がる　夜の公園　独りで走る
暗闇の　公園走る　延々と　白さが映える　桜を見つつ
潮干がり　磯釣り励む　夢に見る　藤の花咲く　浜の思い出
境内の　木蓮のつぼみ　見上げいる　のどかな陽射し　春はすぐそこ

連絡先　**小野寺たかお後援会**
住所:〒361-0077　行田市忍2-17-12
TEL:090-8787-4536　FAX:048-611-7899
メール:onodera1123@nifty.com

行田市議会議員 小野寺たかお

令和８年６月　活動報告 第１３号　討議資料



プロフィール
- 1971年11月23日生まれ　54歳
- 出身地:宮城県気仙沼市大島
- 最終学歴:東海大学 日本史専攻
- 職歴:営業職18年間、社会保険労務士5年間、議員秘書4年間
- 令和5年4月 行田市議会議員に初当選
- 趣味:ジョギング、ソフトバレー、ソフトボール
- 好きな動物:猫
- 座右の銘:雨だれ石をうがつ

公式HP

onodera_takao
takao.onodera.39

宿弊打破



私の日々の朝活
平日の朝は次の場所で朝の街頭活動、いわゆる朝活を継続しております。姿や行動が見える政治家でありたいと思いますので、体力が続く限り継続します。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
ＪＲ吹上駅	ＪＲ行田駅	北小学校北側	埼玉・片原	南河原二区・在家

令和8年6月定例会 一般質問

※質問:小野寺　回答:執行部

1 元彩々亭・旧荒井八郎商店の現状、課題、展望について

質問 | **元彩々亭・旧荒井八郎商店の現状、課題、展望について伺います。**

回答　事業者を公募型プロポーザル方式により募集する予定であることから、公募内容を決定するため、昨年度サウンディング調査を実施し、建設事業者、不動産事業者、金融機関など合計6者から意見を伺った。
これまでのサウンディング調査の結果では、多くの事業者から利活用を図るためには、建物改修などの初期投資や、庭園の維持管理費用など事業者の負担が高額となり、資金負担の問題が指摘されている。今後については、建物の現状や、これまでのサウンディング調査の結果を踏まえ、引き続き、活用事業者の募集に向けて取組みを進めていく。

要望　現在、学校再編事業と中心市街地公共施設再編事業を一体的に進める学校再編まちづくりが、今年度から本格的に動き出すものと認識しております。旧荒井八郎商店の今後につきましても、スピード感をもって取り組んでいただきたいと思います。



※質問の意図や小野寺の見解

2025年3月議会で私は元彩々亭について一般質問をしました。その後事業に進展がないと感じたので今回テーマとしました。個人的には早く除却すべきと考えております。そして更地にした後、起業誘致をすべきと考えますが、日本遺産の再審査も来年度に控えている関係も考慮して、今回は持論を控えての質問としました。いずれにしても今後とも事業の動向を注視して参ります。

2 土葬について

質問｜土葬に関する相談や課題への市の対応方針について

回答 埋葬等については地域の方の理解のもと、公衆衛生や公共の福祉の観点から、支障なく行われることが重要であると考えており、市民の方から土葬に関するご相談が寄せられた際には、個別の状況を踏まえ適切に対応する。

提案 今後土葬を希望される相談があった場合のことですが、比較的近場ですと茨城県常総市（じょうそうし）、埼玉県本庄市、山梨県甲州市（こうしゅうし）あたりが候補地かと思います。最終確認は霊園と自治体窓口に直接行う必要があるかと思います。そうした相談があった場合には参考にして頂きたく存じます。

※質問の意図

土葬を巡る問題としては、大分県日出町（ひじまち）では、宗教法人が町有地に土葬墓地を建設する計画を進めていましたが、水質への影響や風評被害などを懸念する住民の声もあり、町が町有地を売却しない方針を決定した事例があります。また、宮城県においても、検討されてきた土葬墓地の整備計画が、白紙撤回される事例がありました。さらに埼玉県内でも、土葬をめぐる不安の声や、適正管理に関する課題が報道等で取りあげられたことがあります（本庄市）。土葬そのものは法律上ただちに禁止されているものではない一方、墓地の許可、管理規則、周辺環境への配慮などが必要になり、行田市においても、転入者の増加や宗教的背景・生活習慣の多様化に伴い、今後、土葬に関する相談が寄せられる可能性もある・・・むしろこれから増えるのではと懸念したことから質問させて頂きました。

3 公共施設マネジメント計画について

質問｜①本庁舎について

回答 本庁舎は、建築後57年を経過し、今回改訂した行田市公共施設マネジメント計画では、第2期中に更新することとなっております。更新にあたっては、市民の利便性の向上を図るために、市内の他の施設に分散している環境経済部、都市整備部、建設部、教育委員会、子ども家庭センターなどの行政機能を集約する方向で検討しているところです。

※小野寺の見解

忍小学校か中学校の校舎の跡地に本庁舎の移転を検討していることと予想しますが、栃木市役所（とちぎしやくしょ）のように、市役所庁舎の1階に東武宇都宮百貨店栃木市役所店が入る形で、行政機能と商業機能が同居している事例があります。本市の本庁舎についても、将来的な更新や再編を考える際、行政機能だけでなく、商業・交流・市民サービス機能を組み合わせた複合化を検討する余地はあるのではないか？と考えます。

質問｜②産業文化会館について

回答 産業文化会館につきましては、公共施設マネジメント計画において、必要な機能を検討した上で更新していくこととしている。また、コミュニティセンターみずしろなどの交流機能につきましても、複合化を検討することとしている。

※小野寺の見解

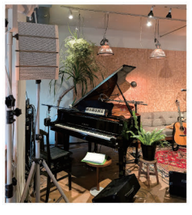
私の持論ですが、「市民ホールは必要。しかし、単独建替えありきではなく、複合化・減築・多目的化を前提に、必要な文化機能だけを残すべき」と考えます。

質問｜③Bブロック学校跡地の利活用予定及び今後の展望について

回答 個別の施設の耐用年数や敷地の状況を踏まえ、公共施設としての再活用や民間事業者による活用などを検討してまいります。

提案 廃校後の施設の利活用として、東京都世田谷区、旧池尻中学校を活用した複合施設「HOME/WORK VILLAGE」（ホームワークヴィレッジ）を議場で紹介しました。この施設は、「働く」「遊ぶ」「学ぶ」をテーマに、飲食（例えば職員室をクラフトビール醸造所にしてビールを提供するお店もあります）・物販（テーマによって月1回、品揃えがごそっと変わる、魅力的なコンセプトの書店もあります。）、コワーキングスペース、スモールオフィス、子ども向けの学びの場、地域住民が利用できる体育館や広場などを備えた、地域交流と産業創出の拠点として整備されたものです。
廃校を地域住民や事業者が集まり、新たな活動や交流を生み出す場として再生している点で、行田市における廃校校舎の有効活用を考えるうえでも参考になる事例だと考えます。







4 学校再編と生涯スポーツ等との関わりについて

質問｜学校再編に伴う各地区の生涯スポーツ等への影響について

回答 これからの学校再編に伴い閉校となる学校の施設の利活用は未定でございますが、今後、新たな学校の地域利用も踏まえ、適切な運用方法について検討してまいりたい。

要望 学校再編によって、生涯スポーツを楽しんでいる市民の皆さんの活動が継続できなくなることがないよう、重ねてお願い申し上げます。

※質問の意図

私は日頃からソフトボール、ソフトバレーの練習を市内各地でしております。その中で複数の方から学校再編によって、今までのように練習場所を確保できなくなるのではないか？？？という不安の声を伺うようになりました。学校再編事業は大きな事業ですが、その一方で、学校体育施設を利用している地域団体やスポーツ団体にとって、活動場所の確保は切実な問題です。実際に、多くの市民の皆さんが生涯スポーツを楽しんでいる状況もありますので、そうした市民の皆さんの不安を少しでも解消できるように今回テーマとして取り上げました。今後、学校再編の事業が進む中で、新設校についても、学校教育に支障のない範囲で、地域のスポーツ活動等に開放していただけるように働きかけて参ります。また、学校再編後も、地域のスポーツ団体が継続して活動できるよう、利用調整の仕組みや代替施設の確保について、早い段階から関係団体に説明会を開くなどの対応を市の方に要望して参ります。

朝活について

何故・・・朝活をするのか？？？

選挙が始まる前は駅頭や交通量の多い交差点、地元の通勤通学路に立つ議員さん、立候補予定者が挨拶活動や演説をするという朝活をするのは珍しくありません。むしろ、ごくありふれた風物詩です。私もその一人だったので、お恥ずかしい限りでした。逆に選挙後の朝活がいよいよ、私にとっては本番でした。それは秘書時代に毎日のように聴いた、地元市議さんへの市民の皆さんの不満の声が忘れられないからです。『市議の姿が見えない』『市議は何をしているのか分からない』・・・今となっては、その乖離の原因・理由が良く分かりますが・・・。そうした声を心身に刻んだことで、朝活をすることと活動報告チラシを毎議会作ろうと決めました。

日中は他者との関係でスケジュールが埋まりますが、朝だけは比較的、自分でコントロールできる時間帯です。朝だけは自分のルーチンを守れるので、私はこの朝の時間に駅頭や交差点に立つことを決めました。そうすること・・・市民の皆さん、ご縁のある地域の皆さんに姿を現すことが、かつて聴いた市民の皆さんの不満に対する私の答えとしております。年々体力的には厳しくなってきましたが健康であるうちは継続します。








吹上駅

まさに完全アウェイです。4年近く朝活をしていても、一向に挨拶を交わせる人、目を合わせて下さる人、うなづいて挨拶を返して下さる人がほとんどいない場所です。毎週、ここで一週間を始めているお陰で、メンタルが鍛えられている感じがします。また、どんなに市民の皆さんや仲間内から評価を受けても、それは飽くまでも・・・『内輪の盛り上がり』に過ぎないという現実に気がつかされ、高まった高揚感に冷水を浴びせて下さる場所がここです。しかも挨拶をして下さる人たちのほとんどが・・・実は行田の人ではないという事実が更にアウェイ感を強く感じさせられますね。どこまで行っても私はよそ者であることを思い知らされる場所です。それでもここで立つことが私らしさでもあると思います。

行田駅

吹上駅とは一転して、こちらは実にアットホームな場所となっております。ソフトボール、ソフトバレー仲間などなど、知り合いが多く通勤で使う駅であること、また通学される学生さんたちからも多くのご挨拶を頂いております。更に駐輪場で働くシルバーの皆さんからも毎週さまざまなご意見を頂きます。
ここで知り合った方々、特にサラリーマンの皆さんの声を多く頂く貴重な機会となっております。今後選挙が近づくと、ここは候補者のメッカとなりますが、私の場合は常日頃からの活動の一つとして、他の候補者の皆さんとはかなり違ったニュアンスであることを誇りに今後も継続したいと思います。



北小裏手の通り

この場所は一和田自治会の重鎮から勧められて、朝活をすることに決めました。
この地域の重鎮は私が行田に来た当初から、共に柿沼県議の看板設営をして下さった方です。またこの地域は柿沼県議の看板やポスターがとても多く私も看板の修繕やポスターの貼り替えで頻繁に訪れている地域でもあり、その流れで現在も、地域の方々と顔見知りになり、今では恐らく、東栄自治会と同等のホームグラウンド（自称）になっております。さらにここの朝活を通じて、星河地区の皆さんと行き会うことが多く、励みになっております。ここで朝活をした後はルーチンとして星河地区の外回りから業務を始めることにしています。私の活動の原点に近いものがここにあるという場所です。



埼玉地区

秘書時代に最も多くの要望を頂いた道路がこの周辺でして、県道上新郷 埼玉線と県道騎西 鴻巣線が交わる交差点の一角で朝活を行っております。またここは第一、第二片原自治会と百塚自治会の境目にもあたります。この数年で県道拡幅工事が進み、交通量も増えて、道路事情が大きく変わった場所でもあります。私が秘書時代に頂いた要望の数々を忘れていませんよというメッセージを込める意味でこの場所を選びました。また、このご近所の方から熱烈な応援を頂いたことから、普段住んでいない代わりに木曜日の朝だけは、その方と会うことがこの場所を選んだ決定的な理由です。現在も、この地域の皆さんから地域のご相談ごとをたくさん頂きます。この朝活が育んだご縁を大事にしたいと思います。



南河原　川田石油付近のカーブのところ

この朝活の場所は行田に来た当初から清掃業務を続けている、観福寺にほど近い一角です。ここはお寺清掃を通じて知り合った檀家の皆さんに対して、普段ここで暮らしていない私が週一回顔出しをする意味合いで継続しております。今では南河原のグラウンドゴルフの皆さん、吹き矢のクラブの方々との交流も重なり、この場所での朝活は南河原の皆さんに広く認識されてきて、知る人ぞ知る存在となり得たと自負しております。さらに、ここは通学路となっていることから、黄色い旗を手にしてリッショウの役目を果たし、地元の父兄さんとも交流が増えております。通学路への意識を高くさせてもらった場所でもあります。今後も地域の皆さんの声を拾いながら継続して参ります。

